



1. マーケット・レート

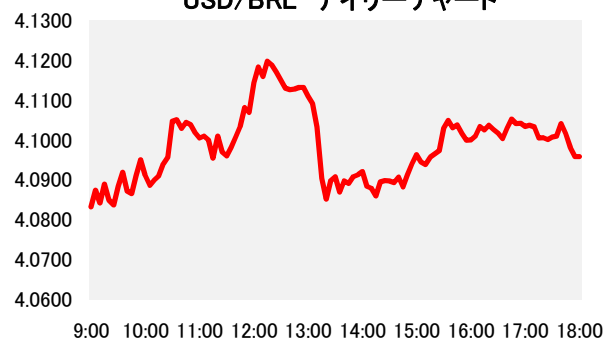
			5月14日	5月15日	5月16日	5月17日	5月20日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9750	4.0020	4.0460	4.0990	4.0960	-0.0030
	BRL/JPY	Spot	27.580	27.390	27.15	26.87	26.87	u.c.
	EUR/USD	Spot	1.1204	1.1202	1.1176	1.1159	1.1166	+0.0007
	USD/JPY	Spot	109.63	109.59	109.85	110.07	110.09	+0.02
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.396	6.407	6.419	6.435	6.434	-0.001
	Future	1Year(p.a.)	6.444	6.470	6.515	6.559	6.527	-0.032
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.374	3.355	3.351	3.412	3.428	+0.016
	USD	1Year(p.a.)	3.508	3.502	3.542	3.657	3.624	-0.033
株式	Bovespa指数		92,092.44	91,623.44	90,024.50	89,992.75	91,946.19	+1,953.44
CDS	CDS Brazil 5y		175.06	176.71	180.77	184.70	183.04	-1.66
商品	CRB指数		179.991	180.655	182.325	180.989	181.704	+0.71

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$1316m	\$2025m
(米)シカゴ 連銀全米活動指数	-0.20	-0.45	-0.15

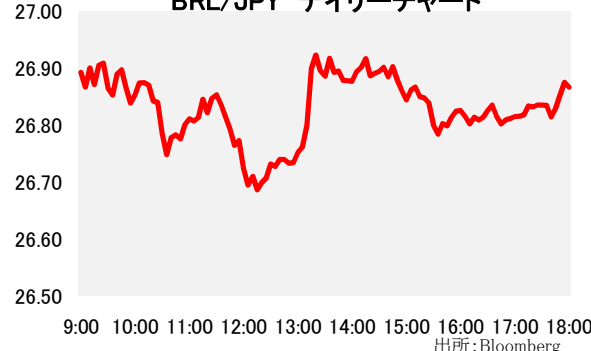
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

ボルソナロ伯大統領	もし議会在より良い年金改革法案を提案できるのであれば、その案を投票すべきだ
-----------	---------------------------------------

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは4.0870で寄り付き、直後に日中高値4.0830を付けた。国内の政治経済に対する不透明感や、米中通商問題に伴うリスクオフが継続する中でレアル売りが先行。正午過ぎに日中安値4.1200まで下落し、直近安値を更新した。その後、ボルソナロ伯大統領が年金改革法案に関して議会との交渉に意欲的な態度を示すと、買戻しが進行。引けにかけては4.10台近辺を動意に乏しく推移し、結局4.0960でクローズした。
- 20日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が1.45%から1.24%へ下方修正され、2020年は2.50%で据え置かれた。インフレ率予想は2019年は4.04%から4.07%へ上方修正され、2020年は4.00%で据え置き。年末の為替レートは2019年は3.75から3.80にレアル安方向へ修正され、2020年は3.80で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。